


2022-2023年度国際ロータリーのテーマ



2022-2023年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
ロータリーの素晴らしさを体感しよう!

2022-2023年度岡山北ロータリークラブのスローガン
新たな道

2022~2023年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary  週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4F
TEL.(086) 222-9590・222-0384 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

理事・役員

2022.7~2023.6

会長(理事) 廣野景治
副会長(理事) 皆木英也
幹事(理事) 中杉山本
副幹事 杉山本
会 計 山本
S.A.A.(理事) 牧宮
副S.A.A. 井

会員増強・退会防止(理事) 高 晶 浩
広報(理事) 永 山 雅
奉仕プロジェクト(理事) 馬 場 幸
ロータリー財団(理事) 谷 本 橋 茂
親睦活動 高 杉 山 榮
プログラム 杉 本 本 洋
直前会長 岸 本 成
次期会長 本 達

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「時短例会」

次回8月22日のプログラム

「岡山北西RCとの合同例会」

8月のお祝い行事

会員誕生日：正保、山本(和)君
結婚記念日：橋田君

前回7月26日の例会記録

出席の状況

会員数 51名 (出席免除者0名)
出席者数 30名
欠席者数 21名

出席率 58.82%

7月ホームクラブ平均出席率 68.63%

ゲスト

岡山北西RC 会長 鴨井利典様
幹事 橋高正剛様

スケジュール

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

9日(火) 例会取消し(会場移動夜間例会延期)
16日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
22日(月) 19:00~岡山北西RCとの合同例会
23日(火) 例会変更→22日(月)
30日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)

9月 基本的教育と識字率向上・ロータリーの友月間

6日(火) 12:30~例会
13:40~第3回理事役員会
10日(土)~11日(日) 岡山北RC旗杯ミニバスケットボール大会
(浦安総合体育館)
13日(火) 19:00~例会:観月夜間例会
20日(月) 例会取消し(定款第7条第1節)
27日(火) 12:30~例会

本日のメニュー:和食

今回のメニュー:合同例会特別メニュー

会長挨拶



本日は、岡山北西ロータリークラブ 鴨井会長様、橋高幹事様、ようこそおいでいただきました。2018-19年度 岡山北RCが50周年を迎えた時に、親子関係を復活することができました。

ゴルフや野球を一緒に開催することができていた矢先に、コロナでなかなか合同事業が開催できない状況となりましたが、本日もこうして親子の絆を大切にいただき、誠にありがとうございます。

前回の例会には、8月22日の合同例会の打ち合わせに、藤木委員長様が御出席いただきました。2020年12月に開催して以来の合同例会です。どうぞよろしくお願いいたします。

先週は例会お休みと言うことで、報告をさせていただきます。

7月13日に岡山城RCの皆様にお世話になり、リーセントカルチャーホテルにて県南16RCの正副会長・幹事の顔合わせがあり、皆木副会長、中山幹事と出席してまいりました。本日配布しておりますオリエント美術館のPRチラシもその時にいただいたものです。

そして、7月20日、中山幹事と親クラブの岡山RCの例会を表敬訪問させていただきました。時間厳守の厳粛な例会で緊張しましたが、諸先輩をはじめとする皆さんから、沢山のお祝いや激励の言葉をいただきました。

最後に残念な報告をしなければなりません。理事・役員の皆様には臨時理事会でご承認いただきましたが、武内副幹事が急遽退会されることとなりました。誠に残念ですが、武内副幹事、岡山北RCの会員であったことを誇りに、今後もご活躍下さい。祈念しております。

つきましては、急遽ひな壇を含めての組織変更をすることとなり、副幹事に杉山プログラム委員長を兼務でお願いすることになりました。また、プログラム委員会の副委員長として、磯島慈海君の推薦があり、臨時理事会で承認いただきましたので、報告をさせていただきます。どうぞ皆様方もご協力をよろしくお願いいたします。

幹事報告

1. 10月2日（日）津山で開催されます地区大会につきまして、メール又はFAXでご案内をお送りいたしますので、ご登録、ご参加よろしくお願いいたします。
2. ハイライトよねやま Vol.268、他クラブ月報、週報を回覧いたします。



幹事報告

S. A. A.

岡山北西RC 鴨井様 橋高様：岡山北RCの例会に参加させていただき、ありがとうございます。

今年度もよろしくお願いいたします。

廣野君：岡山北西ロータリークラブ 鴨井会長様、橋高幹事様、ようこそおいでいただきました。

武内副幹事、短い間でしたが、ありがとうございます。新天地での活躍を祈念しています。

皆木君：鴨井会長様、橋高幹事様のご来訪、ありがとうございます。

就任挨拶をさせていただきます。

1年間、ご指導の程よろしくお願いいたします。

中山君：岡山北西ロータリークラブ 鴨井会長 橋高幹事 ようこそおいでいただきました。ありがとうございます。

武内君：本日、あいさつをさせていただきます。

皆様と過ごした時間の中で学んだことをこれからの人生に大いに活かし、自身の力で戻って来られるよう精進し修行して参ります。わがままを受け止めて下さりありがとうございます。

杉本君：すみません早退します。

米林君：岡山北西ロータリークラブ 鴨井会長 橋高幹事のご来訪を歓迎申し上げます。

谷本君：岡山北西RC 鴨井会長様 橋高幹事様 ご来訪ありがとうございます。

事務局移転メンバーでもあります鴨井会長よろしくお願いいたします。

三宅君：お疲れ様でございます。本日は所用で抜けさせていただきます。申し訳ありません。オンラインで例会出席の皆様



スマイル



浜田君：武内さん、元気でこれからも頑張ってください。
馬場君：先日は、奉仕プロジェクトアンケートにご協力いただきありがとうございました。
杉山君：武内会員、さみしくなりますがいつかまたお会いできることを楽しみにしております。
宮井君：就任あいさつ、よろしく申し上げます。
北西RC 鴨井会長、橘高幹事 ようこそおいでくださいました。
武内さん、寂しくなりますが新たな門出と新天地での活躍をおいのりしております。
牧本君：鴨井会長様、橘高幹事様、ご来訪感謝いたします。
本日、就任挨拶をさせていただきます。
本日も沢山のスマイルありがとうございました。



岡山北西RC 鴨井会長様、橘高幹事様に
ご来訪いただきました。

委員会・活動報告



クラブ管理運営常任委員会開催

7月19日（火）、高田屋駅前店に皆木副会長率いる親睦活動・出席・プログラム委員会の皆様にお集まりいただき、クラブ管理運営常任委員会を開催しました。

本年度の活動について協議し、皆木副会長の乾杯で懇親を深めることができ、協力体制を確認することができました。堀川会員のハイボールはハイペースでした。



スピーチ 「就任挨拶」

副会長 皆木英也 会員



副会長を拝命しました皆木です。ロータリー歴4年、ロータリー活動の経験も浅く副会長職が務まるか不安でしたが、当クラブの入会時から大変お世話になっている廣野会長のご依頼でもあり快諾しました。未熟者ですが皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

長期のコロナ禍で社会活動も急激に進化し、ポストコロナの中でのロータリークラブの組織運営や活動内容など、ロータリークラブのあるべき姿を考える時代が到来していると思います。

本年度の岡山北ロータリーは「新たな道」のスローガンの下に、次年度に迎える創立55周年の準備の年と位置づけ、温故知新をキーワードに「新たな道」への準備をして行くなど組織運営の趣旨や活動方針と具体的活動内容が表明されました。

今年度のRI会長のジェニファーE・ジョーンズ会長は「イマジンロータリー」とテーマに掲げられ、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけています。

廣野会長の補佐役として「大きな夢をかなえた岡山北ロータリークラブを想像して」頑張りますので、一層のご支援をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



本年度、廣野会長・中山幹事の下、S.A.A.を務めさせていただく牧本太郎です。2018年入会、5期目となります。昨年度は身が緩み休みがちでしたが、今年度は、このような大役を仰せつかり、大変身を引き締めております。100%出席でS.A.A.の職務を全うしたいと思いますので、皆様どうぞよろしく願いいたします。

実は私、挨拶やスピーチをさせていただく機会があるたびに、ホームページから過去の週報を漁って偉大な先輩方の原稿を参考にさせていただいておりました。

今回も例に漏れず「皆さんどんなことを喋られたんだろう」と岡山北ロータリークラブのホームページに行ってみますと。なんと移転して見られなくなっていました。これはやばいぞと思い、S.A.A.とはなんぞやというところからインターネットで調べまくりました。

S.A.A.とはSergeant-at-Armsの略記で、アメリカ表記を直訳すると武装した軍曹となりますが、もともとは中世イングランド王国において国王を警護する役人に対して与えられていた官職名だそうです。現代では守衛官や衛視総監と訳します。日本のロータリークラブでは会場監督と訳しています。その役目は「例会をはじめ、すべての会議が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有する人。クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。」(ロータリー用語便覧より抜粋)とあります。非常に由緒ある役職で、このような重責を、自分が全うできるか不安になりますが、職務の1番に会議が楽しく、と書いてありますので、まずはそこから頑張ろうと決意しました。秩序正しくの部分には皆様に信頼しておりますので、心配しておりません。

ロータリークラブにおけるS.A.A.の成り立ちもインターネットに載っていました。「ロータリーの創成期、奉仕の理想の論戦で、つかみあいが起こり、それを仲裁する役目を担ったのが始まりであるという伝説があります。…万が一のトラブルに備え、身心を鍛えます。」とあります。だから武装した軍曹なのか。僕に出来るのか。とまたしても不安になりましたが、任期中は、万が一に備え、気力・体力を鍛えてまいりますので、もし万が一のトラブルを起こす場合は、どうか年度終盤にお願いします。

岡山北ロータリークラブではS.A.A.の役目にソングリーダーがあります。こちらを調べてみますと「1952年（昭和27年）に日本1地区のロータリーが2地区に分かれる際、最後の大会の閉会時に、S.A.A.の神戸ロータリークラブの小曾根真造さんが、とっさの機転を利かし“手に手つないで”を歌おうと提案し、将来の結束を誓ったそうです。」とあります。S.A.A.の役目を見事に果たした素晴らしいエピソードだと思い、旧ひな壇慰労&新会員歓迎夜間例会に向けて、米林会員にアドバイスを賜り、指揮棒を購入し、ユーチューブで「手に手つないで」を流して練習しました。が、感染症予防の観点から、「手に手つないで」は中止になりました。非常に残念です。せっかく買った指揮棒ですので、振るう機会を作りたいと思います。

最後にスマイルについてのお願いをさせていただきます。スマイルしていただいたお金は奉仕事業・親睦事業に使われます。楽しい例会運営に努めますので、牧本やってるなど思われた方はご協力のほどお願い申し上げます。



今年度、副S.A.A.を拝命した宮井と申します。本日、会場に着いてから、牧本S.A.A.の就任あいさつの原稿を拝見し、私の原稿の1/4が失われ、蛇足にしかならないことが判明したため、急遽順序を入れ替えていただきました。失礼いたしました。

私も2018年入会で、伊藤年度、廣野会長は幹事をされており、「50周年を50人で」を合言葉に会員増強がはかられた年でした。気が付けば5年目。同じ年に入会した牧本S.A.A.や、今回残念ながら退会となりました武内副幹事がひな壇を経験されている中、体感出席率50%前後の不良会員を続けていましたが、本年度、ついに廣野会長にお声がけをいただき、これは光栄なことなので是非とも、と受けさせていただきました。

改めて入会時のことを思い起こします。2018年の某日、米林会員に強く誘われて例会の見学に参りました。その日の例会が終わった後、テーブルに座っている私の左後ろに米林さん、右後ろに高橋さん、机の上には入会申込書、逃げるなら机の下にもぐるしかない、という状況で入会いたしました。皆さまとのご縁をいただき、今となっては感謝しています。

7月から2回ほどひな壇に座りましたが、今まで参加していた例会とは全く異なりました。また、はじめて理事役員会というものに参加し、これも今まで知っているロータリーと全く違う風景がありました。そして、ようやく北ロータリーの一員になったような気がいたしました。5年目ですが、気持ちも新たにやってまいりたいと思います。

さて、S.A.A.とはなんぞや、というのは先ほど牧本S.A.A.の述べた通りです。私も昨日の夜にインターネットでリサーチしました。S.A.A.は、Sergeant-at-Armsの略記。日本ではSergeantは軍曹に相当するようですが、軍曹は下士官の中で最も下の階級です。会社でいうと係長くらいでしょうか。したがって、副S.A.A.は「係長補佐」くらいになるのだと自認いたしました。

また、S.A.A.の役割について、成文化しHPに掲載しているロータリークラブが多数ありました。

S.A.A.は、単なるスマイルの受付係ではなく、更には、会場設営、備品の管理や設置、資料の配布、食事や曲の選定、ゲストやビジターの受付案内、更には、例会場への入退場許可、遅刻早退（途中入場者および途中退場者）の管理、遅刻・早退・無バッジ者にはスマイルを進言、などの役割が求められていました。

中でも、最も印象に残ったのが、網走ロータリークラブの「S.A.A.マニュアル」でした (<http://abarc.blog.fc2.com/blog-entry-298.html>)。そこにはこう書かれています。

- ・ S.A.A.の服装／タスキをかけ、左腰にサーベルを付ける。
- ・ S.A.A.は、定刻になったら卓話台の前に行き、サーベルを抜いて高く掲げ「定刻です。携帯電話はマナーモードにしてください。」等と告げる。

牧本S.A.A.と私、いかにも弱そうなふたりです。力で律するようなことはできませんが、例会が楽しく気持ちのよいものになるよう、廣野会長をはじめ、ひな壇の皆さんのお力添えをいただきながら精いっぱい務めて参りたいと思います。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

退会のご挨拶 武内 康彰 会員



今年度、非常に短い期間ではありますが副幹事を務めさせていただきました武内です。

今回、就任のあいさつの代わりにこのようなサプライズなお別れのあいさつになってしまうことをお許してください。

平成31年2月に入会し、右も左も分からない自分にも皆様が優しく温かく指導してくださったおかげで、2年目に副S.A.A.、3年目に出席委員長、4年目の今年に副幹事という大役をさせていただきました。

今年に限っては、役目を最後まで全うできず本当に悔いが残りますが、後任の杉山会員が自分の思いも一緒に乗せて、よりよい例会進行をしていただけると確信しておりますので、安心して自身の道に飛び立っていけることに感謝します。

入会当初は、会社のための身代わり入会の気持ちが強く、それほど奉仕ということへの思いもなく、ただただ「毎週豪華なお昼御飯が実質タダで食べられる！」くらいの気持ちで何となく参加していたのですが、多くの先輩方、ゲストの卓話、例会や奉仕活動への参加をしていく中で日常では学べない多くの学びを頂きました。

真実か どうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるか どうか

まず、ロータリアンであれば当然にだれもが知っている「四つのテスト」です。

これは、とても簡潔で理想な基準なのですが、考えれば考えるほど、深く、尊く、時に非常に困難だけれども、実現可能な理想だと今は感じています。

これからの自分自身もこの「四つのテスト」から外れぬように、自身の言行と照らし合わせ振り返りながら成長していきたいと考えています。

次に、それは例会の開催さえも困難になったコロナ禍での各会長をはじめ各委員長、リーダーの皆様が気持ちを切らさず、工夫しながら方針、目標、理念を貫きいかに活動していくかという姿勢を学びました。長年自身の集団を率いて常に先頭でぶれずに目標に向かって進むリーダーの皆様の背中はとても大きく安心できるものでした。

自分自身も、近い将来、そんな大きな安心感を与えられるリーダーになれるよう精進していきます。

最後になりますが、あらためて廣野会長をはじめとするひな壇の皆様、各委員長及び会員の皆様、わたしのわがままで嬉しくないサプライズのお別れで申し訳ありませんが、大変お世話になりました。

以上で、副幹事の就任、退任、退会のあいさつとさせていただきます。

皆様、いつもご清聴ありがとうございました。

